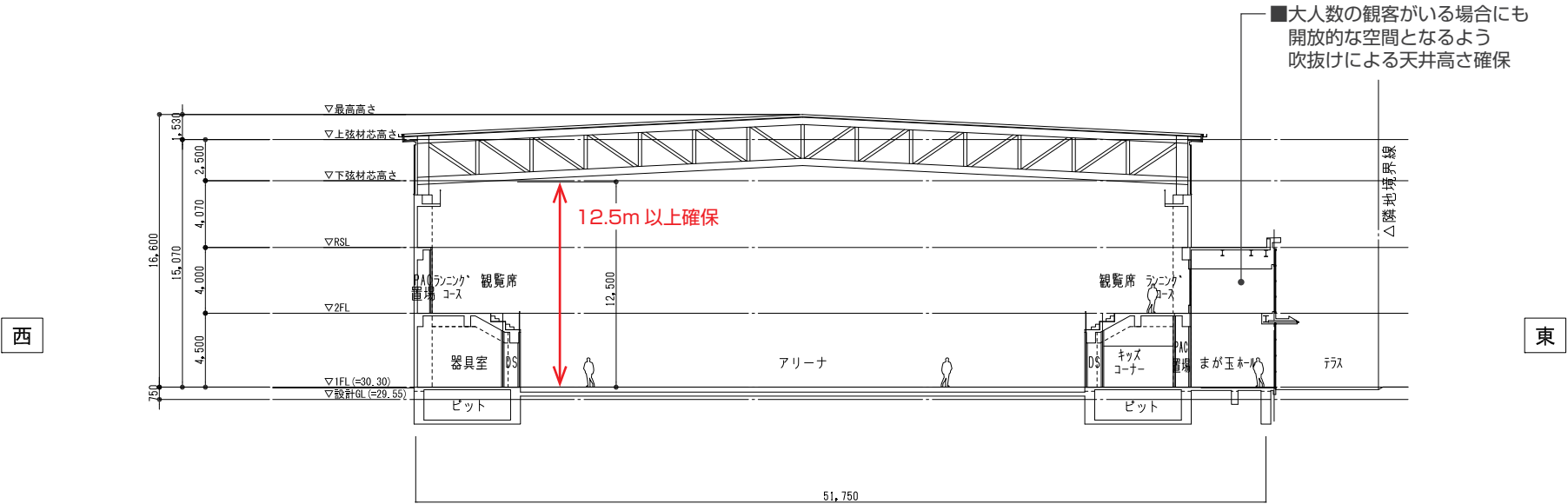


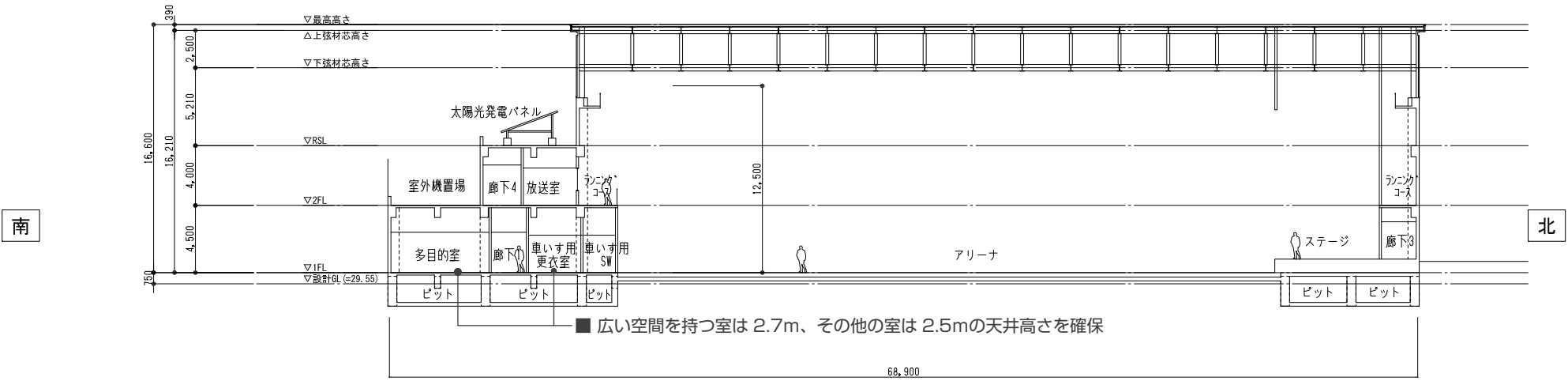
6. 断面計画

計画概要

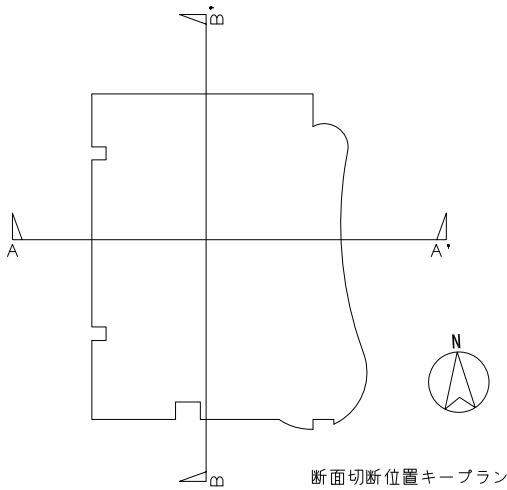
- ・アリーナ部分は、想定される競技の中で最も高い天井高さが要求されるバレーボール 6 人制競技規則により、12.5m以上の天井高さを確保し、国体などの大会開催に対応した計画とします。
- ・まが玉ホールは大人数の観客がいる場合にも開放的な空間になるよう、吹抜けによる天井高さを確保した計画とします。
- ・多目的室やトレーニングルーム、コミュニティルームといった広い空間を持つ室は天井高さを 2.7m確保する一方、事務室や各所トイレや更衣室、役員・審判室などは天井高さ 2.5mを確保する計画とします。



A-A' 断面図



B-B' 断面図



断面切断位置キープラン

7. 内部仕上計画

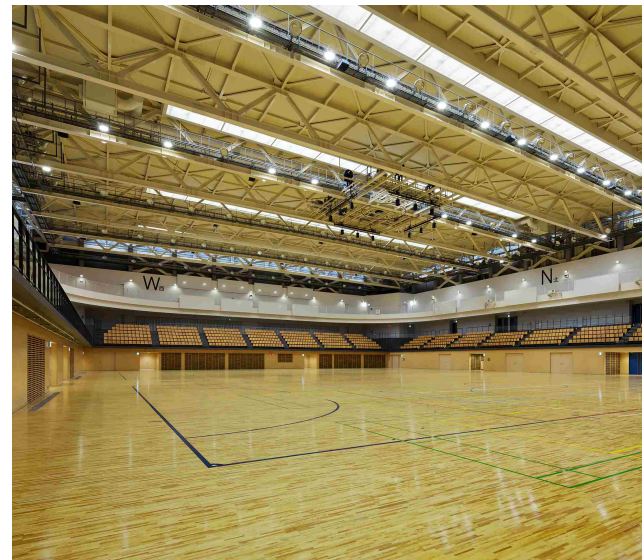
計画概要

不特定多数の人が利用する施設であること、スポーツ競技による衝撃性などに配慮し、耐久性のある内部仕上計画とします。また、清掃や補修等が行いやすい、維持管理の容易な仕上材料を選定します。

内部の色彩はホワイトを基調にやわらかな色づかいとし、部分的に木質系の素材を採用し温かみのある空間づくりを計画します。吹抜けによる建物内への自然採光などにより、明るい室内空間を形成するとともに、照明のコスト低減にも配慮します。

i) アリーナ

- ・安全性、経済性に配慮して吊天井は設置せず、地震の際に天井の落下により避難施設としての使用に支障がないような計画とします。
- ・壁はボールや人が万が一衝突した場合にも破損しないよう、合板仕上とします。
- ・床はスポーツ利用により適した、JIS 規格に対応した強度と弾性を確保した鋼製床組とするとともに、イベントや避難所等多用途に使用可能な計画とします。



アリーナイメージ

ii) エントランスホール、まが玉ホール

- ・安全性、経済性に配慮して吊天井は設置せず、直天井とするなど、地震の際に天井の落下により避難施設としての使用に支障がないような計画とします。
- ・壁は施設の顔となり、イベント時には盛り上がりを創出する場として、様々な演出が映えるようシンプルな色彩計画とします。
- ・イベントの有無に関わらず高い頻度で利用されることを考慮し、床は耐久性と安全性、清掃性を確保した計画とします。



まが玉ホールイメージ

iii) 多目的室

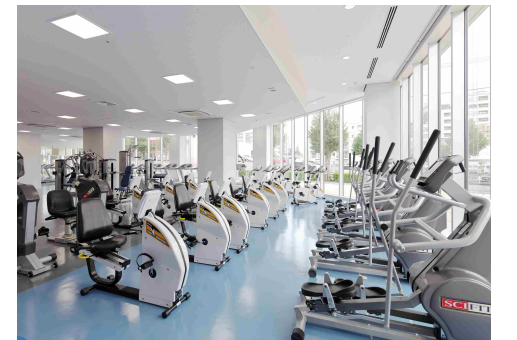
- ・リズムダンスやエアロビクス等に対応するため、床はアリーナと同じく鋼製床組とし、壁の一面は鏡張りとします。
- ・スライディングウォールにより2分割して利用できる計画とします。



多目的室イメージ

iv) トレーニングルーム

- ・トレーニング機器を設置し、トレーニング用マットを敷いて利用するため、床はタイルカーペットで計画します。



トレーニングルームイメージ

v) コミュニティルーム

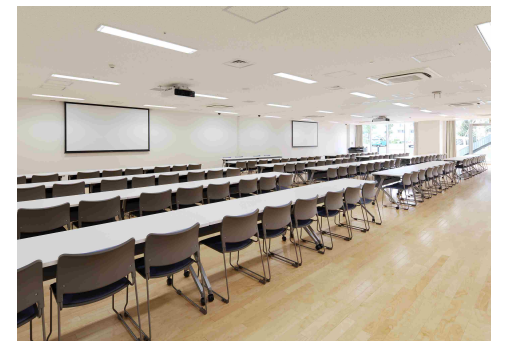
- ・水まわりを備え、絵画教室や工作教室等、多目的に利用できる設えとし、床はビニル床シートとします。

vi) ランニングコース

- ・床は衝撃吸収性能を考慮し、スポーツ用長尺弾性塩ビシート張りとします。

vii) スポーツテラス・スポーツラウンジ

- ・スポーツテラスは半屋外空間となるため、床は磁器質タイル張りとします。
- ・スポーツラウンジ床は休憩やミーティング用にテーブルや椅子を配置するため、耐久性などを考慮しビニル床シートとします。



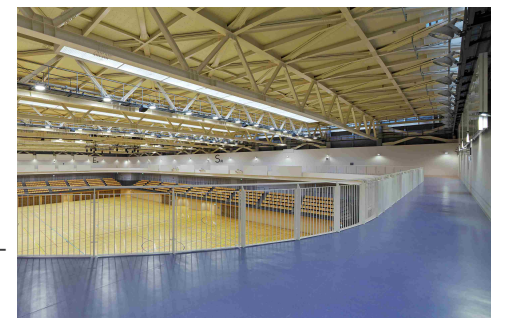
コミュニティルームイメージ

viii) ラウンジ・クールダウンデッキ

- ・ラウンジは廊下と一体的な空間としており、休憩やミーティング用にテーブルや椅子を配置するため、耐久性などを考慮しビニル床シートとします。
- ・クールダウンデッキは半屋外空間となるため、床は磁器質タイル張りとします。

ix) クールダウンラウンジ

- ・クールダウンラウンジ床は休憩やミーティング用にテーブルや椅子を配置するため、耐久性などを考慮しビニル床シートとします。



ランニングコースイメージ